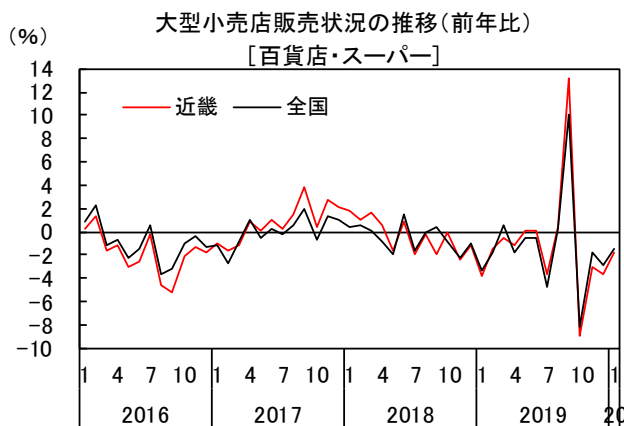
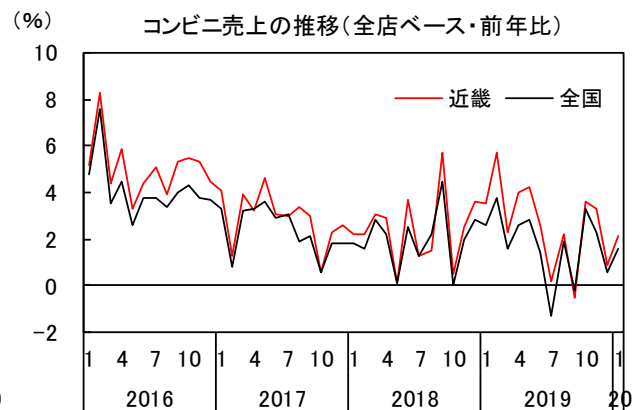


関西の景気トピックス【消費関連（20年01月）】

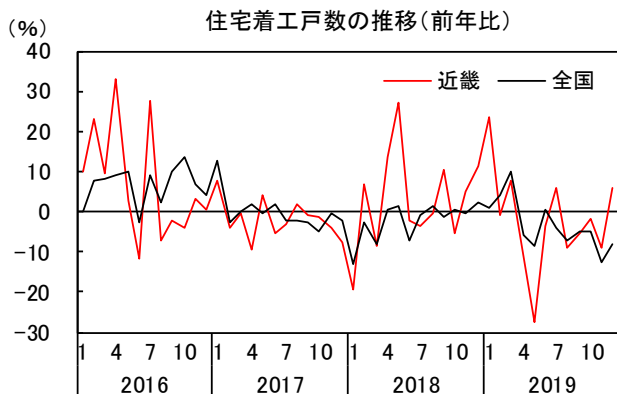
- 20年1月の大型小売店販売状況（経済産業省）は前年比マイナス1.8%と4か月連続の減少となっている。消費増税や暖冬の影響などで、百貨店、スーパーともに売上が減少した（業態別には、百貨店が1.7%減、スーパーが1.9%減）。
- コンビニ売上（経済産業省）の1月は、全店ベースで前年比プラス2.1%と、4か月連続で増加した。キャッシュレス決済の特典による押上げで、増税以降は前年を上回る動きとなっている。
- 住宅着工戸数の（国土交通省）12月は、前年比マイナス6.0%と5か月ぶりの増加となった。持家、貸家は減少したが、分譲が2けた増となっている。
- 毎月勤労統計調査（厚生労働省）でみた賃金動向については、大阪は直前で前年を下回る動きが続いている。所得環境が良くないことから、消費増税による影響も長引く可能性がある。



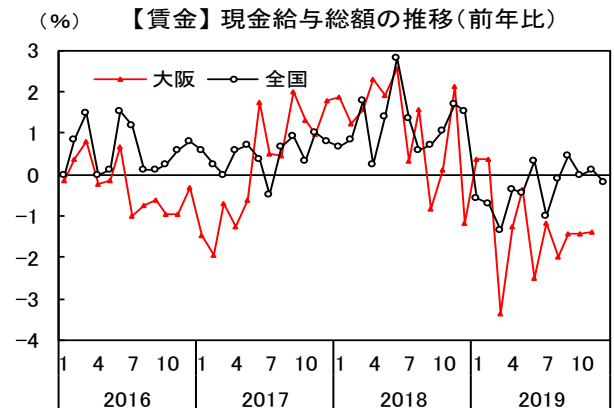
(出所)経済産業省「大型小売店販売状況」



(出所)経済産業省



(出所)国土交通省「建築着工統計」



(出所)厚生労働省「毎月勤労統計調査」